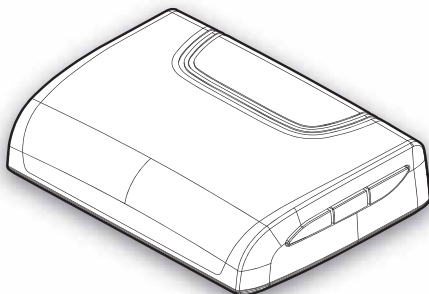


スマートフォン用レーダー探知機

RADARPHONE S02

取扱説明書／保証書



この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付けおよび操作手順が説明されております。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。なお読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
<u>長押し</u>	スイッチを 2 秒程度長めに押すことを示しています。
	GPS を受信している場合に対応する内容を説明しています。
	スマートフォンを接続している場合に設定できる項目です。

本製品は安全運転と法規走行を促進するためのものです。
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

iRadar
POWERED

COMTEC

はじめに

取付け

基本操作

便利な機能

警報画面

スマートフォンで
できること

OBDIIアダプター
を使用する

その他

目次

目次	2	スマートフォンでできること	58
ご使用上の注意	3	スマートフォンでできること	58
知っておきたいこと	5	スマートフォンと接続する	59
各部の名称	7	本体機能設定	60
レーダー本体	7	GPS 設定	66
梱包内容	9	無線設定	67
取付方法	10	OBД II アダプター	
レーダー本体を取付ける	10	(オプション) を使用する	68
基本操作	16	OBД II アダプターを使用し、	
電源を ON にする	16	取付ける	68
電源を OFF にする	17	取締りの種類と方法	70
画面表示	18	初期状態に戻す	
音量を調整する	19	(オールリセット)	73
ディスプレイの明るさを変える	20	ディスプレイモード	
便利な機能	21	(販売店向け機能)	74
待機画面の表示パターンを切替える	21	故障かな? と思ったら	75
待機画面の表示内容を選ぶ	22	製品仕様	76
走行エリアを選ぶ	23	商標について	77
ユーザーポイントを登録する	24	さくいん	78
警報をキャンセルする	25	保証規定	79
その他機能	30	RADARPHONE S02 保証書	裏面
GPS データを更新する	34		
警報画面	36		
警報画面	36		
GPS 警報	40		
無線警報	52		

ご使用上の注意

はじめに

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

⚠ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

⚠ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品は、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。(ただし、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません)
- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- GPS 衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かないため、GPS による警報、表示、メモリー機能が正常に働きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等)
- 車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信(設定)していると、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載テレビ等のチューナー部から離し、GPS 受信に影響のない衛星の受信箇所へ本製品を取付けてください。
- 本製品の受信機能は、製品仕様欄に記載されている周波数帯のみ有効です。
- 電源を分岐して使用している場合や車のバッテリーが劣化している場合等、電流が足りず電源が不安定になり、本製品の電源が遮断されることがあります。
- 本製品の GPS 警報は、予め登録されたオフィスや取締ポイント等の GPS データ(位置情報)とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。

ご使用上の注意

⚠ 注意

- 本製品の制限速度データは、調査した時期以降に制限速度が変更された等の理由により、実際の制限速度と異なる場合があります。運転する際は必ず、実際の交通規制に従い走行してください。
- G ジャイロセンサーのみでは、自転車位置を完全に検出することはできません。走行状況によっては警報できない場合があります。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器から本製品の受信できる周波数帯と同じ電波が出ている場合、本製品が警報を行うことがあります。
- 取締機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で、本製品がレーダー警報を行うことがあります。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS・レーダー波等の電波が受信できない場合があります。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の補償に関しては一切の責任を負いかねます。
- キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、弊社オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお問い合わせください。
- 環境保護と資源の有効利用をはかるため、寿命となった本製品の回収を弊社にて行なっています。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行なっておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません）

スマートフォンと連携してご利用いただく場合

- Google Play、App Store からアプリケーションをダウンロードしてご利用ください。
- データ通信ができるスマートフォンが必要です。また、アプリ使用中はスマートフォンの通信料が発生する場合があります。
- スマートフォンのバッテリー消費が多くなるため、充電しながら使用することをお勧めします。
- 本製品にはナビゲーション機能は搭載していません。
- スマートフォンをオーディオ、ナビゲーション、その他周辺機器と接続した状態では本製品が正常に作動しない場合があります。
- スマートフォンをコンポジット AV ケーブル、または HDMI ケーブル等と接続した状態では本製品が正常に作動しない場合があります。

⚠ 注意

- アプリケーションが正常に動作しない、強制終了する際は、スマートフォンのメモリ使用率が高い可能性があります。バックグラウンドで動作しているほかのアプリケーションを終了する、再起動をする等、空きメモリを増やしてください。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと**● GPS とは**

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）と比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信までの時間について

本製品は「最速 GPS 測位」機能により、起動後すばやく GPS 衛星を測位する事が出来ます。ただし以下のような場合、「最速 GPS 測位」は機能しません。

- ・ 前回電源 OFF 後 72 時間以上経過した場合。
- ・ 前回電源 OFF 後、直線距離で 300km 以上離れた場所で電源を ON にした場合。
- ・ 前回電源 OFF した時と、次に電源 ON した時の GPS 衛星の状態が異なる場合。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS)

本製品は、準天頂衛星「みちびき」に対応しています。「みちびき」からの測位信号を受信することにより、通常の GPS 測位より山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確に測位できるようになりました。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナー及び衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

ご使用上の注意

● 速度表示誤差について

本製品は、GPS 衛星からの電波を受信して移動速度を算出しており、車両のスピードメーターと計測方法が異なるため、若干の誤差が発生する場合があります。

● ディスプレイについて

ディスプレイは周囲の温度が約 -10°C ~ 60°C 以上になると画像が正常に表示しない場合があります。これはディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

※上記の状態でディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

本製品の使用周波数について

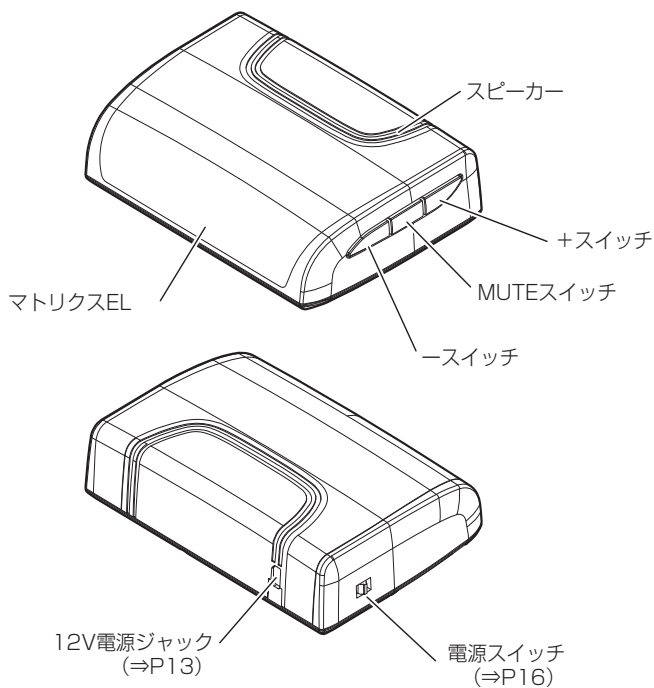
本製品の使用周波数は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の生産ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるかまたは機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
- その他不明な点やお困りのことが起きた時には、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

2.4 FH 1

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

レーダー本体



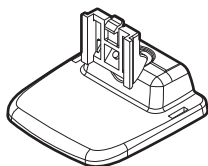
各部の名称

本体スイッチ操作一覧

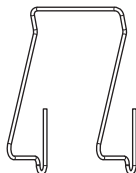
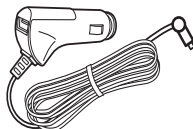
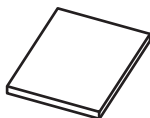
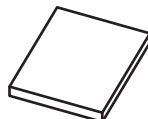
項目	スイッチ操作			備考
	－ スイッチ	MUTE スイッチ	＋ スイッチ	
音量アップ	－	－	短押し	－
音量ダウン	短押し	－	－	－
ミュート機能	－	短押し	－	各警報発生中 ※ ミュート中に再度 MUTE スイッチ短押しでミュート解除
画面表示パターン切換え	－	長押し	－	待機画面表示中
表示小エリア切替え	短押し	短押し	－	待機画面表示中 2 画面表示状態
表示大・中エリア切替え	－	短押し	短押し	待機画面表示中
ロードセレクト	－	短押し	－	待機画面表示中
ユーザーポイント登録	長押し	－	－	待機画面表示中
解除				ユーザーポイント警報中に操作
レーダーキャンセルポイント登録	－	－	長押し	レーダー警報中に操作
解除				キャンセルミュート中に操作
GPS 警報キャンセル登録	－	－	長押し	オービス警報中に操作
解除				キャンセルミュート中に操作
パスメモリ登録	－	－	長押し	無線警報中に操作 ※ 解除はオールリセットを行う
ベアリングモード移行	長押し	－	長押し	待機画面表示中
明るさ（通常）設定	長押し	長押し	－	待機画面表示中
明るさ（ディマー）設定	－	長押し	長押し	待機画面表示中
ディスプレイモード	－	5 秒以上 長押し	－	オープニング画面表示中
オールリセット	長押し	－	長押し	スイッチを押した状態で 電源 ON

梱包内容

ステー (1 個)



サンバイザークリップ (1 個)

データ更新用 USB ケーブル
(約 0.8m)USB シガープラグコード (1 個)
(約 4m/1A ヒューズ内蔵 /8pin)両面テープ (1 枚)
(ステー固定用)粘着シート (1 枚)
(ステー固定用)

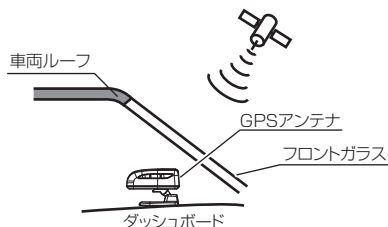
※ 取扱説明書のイラストと実際の製品では一部形状が異なる場合があります。

取付方法

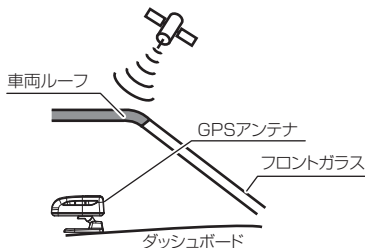
レーダー本体を取付ける

- 運転や視界の妨げにならず、車両の機能（エアバッグ等）に影響のない場所に取付けてください。
- GPS アンテナ上方向、前方向に遮蔽物があると GPS 衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。

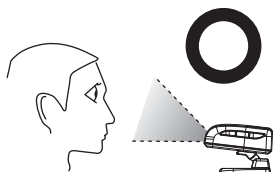
○ 障害物がないので電波の受信ができる



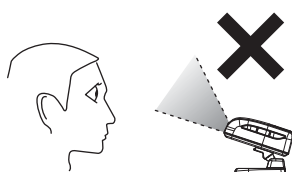
✕ 車両ルーフによって電波が受信できない



- レーダー本体の取付ける場所、角度によってパネルの特性上、ディスプレイが見えにくくなる場合があります。ディスプレイが視界の正面になると一番見やすくなるように設計されていますので、ディスプレイが視界の正面になるようにレーダーを取付けてください。

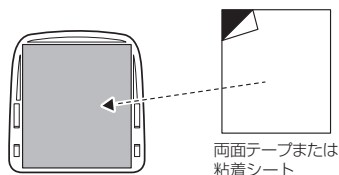


●見やすい取付け
ディスプレイの角度が視界の正面の
取付け



●見にくい取付け
ディスプレイの角度が視界の正面より
ずれている取付け

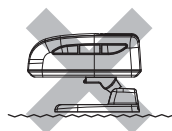
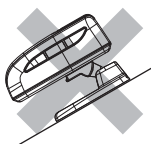
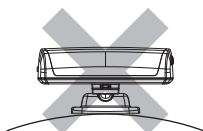
1) ステーに両面テープまたは粘着シートを貼付けます



⚠ 粘着シート使用上の注意

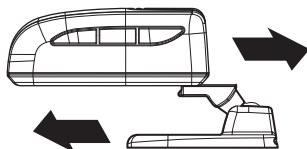
- ・粘着シートは汚れたり、ほこりがついたりして粘着力が弱まった場合、中性洗剤を使い洗うと粘着力が戻り、再度使用することができます。
- ・粘着シートは以下のような場所に取付けると貼付きにくく、不安定になることがあります。そのような場合は両面テープを使用して取付けてください。

①取付け面が平坦な場所ではない。 ②取付け面が傾斜になっている。 ③ダッシュボード表面の凹凸が荒い。



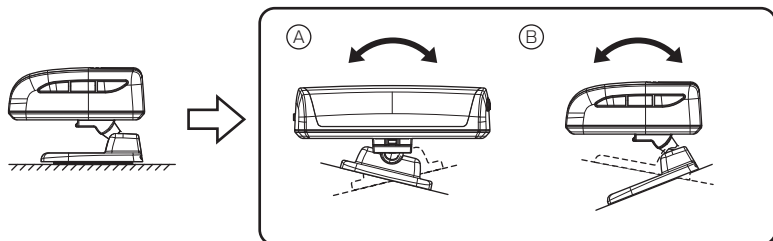
- ・ダッシュボードが変色したり、跡が残ったりすることがあります。あらかじめご了承ください。

2) レーダー本体裏面のステー取付け穴にステーを差込み、「カチッ」と音がするまでスライドします



取付方法

- 3) 濡れたタオルなどでダッシュボード上を拭き、きれいにしてから固定します。レーダー本体が地面と水平になるよう①、②のように角度を調整します



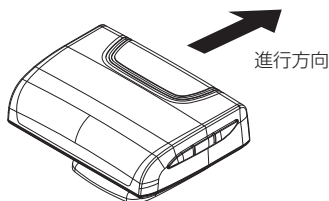
アドバイス

本体を傾けて取付けると、G ジャイロセンサーが正常に作動しない恐れがあります。本体は必ず水平に取付けを行なってください。

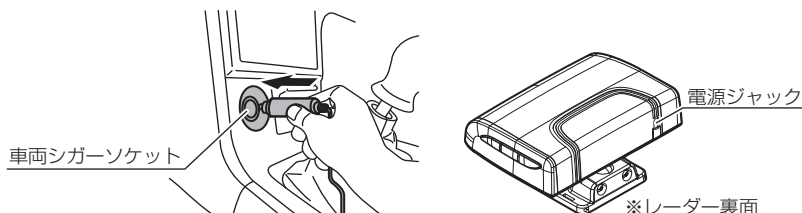
警告

エアバッグの飛び出し場所等、運転や視界の妨げにならない場所に取付けてください。誤った場所への取付けは、事故の原因となります。

- 4) レーダー本体後部が、車両の進行方向に向くように調整します



- 5) 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込み、次に本製品にシガープラグコードを接続します



👉 アドバイス

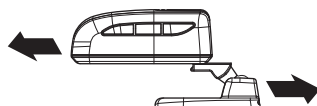
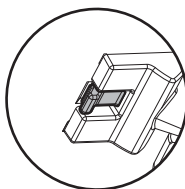
キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、弊社オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

レーダー本体を取外す

- 1) ステア裏側のロックを外しながら、レーダー本体をスライドさせて取外します

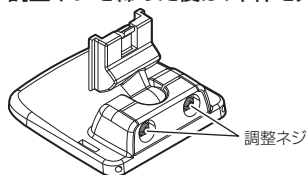
①ロックを外し、

②本体をスライドさせて取外す



⚠ 注意

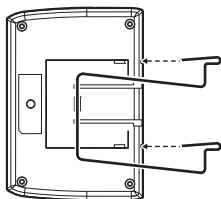
長い間使用するとステアのジョイントがゆるみ、本体が傾くことがあります。その場合には、本体からステアを外し、調整ネジをプラスドライバーで左右均等に少しづつ締めてください。調整ネジを締めた後は、本体を元の位置に戻してください。



取付方法

サンバイザーに取付ける

- 1) レーダー本体にサンバイザークリップを取付けます

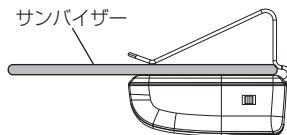


サンバイザークリップをステーの
サンバイザークリップ取付け穴に差し込む



サンバイザークリップ
取付け穴

- 2) サンバイザーにレーダー本体を取付け固定します

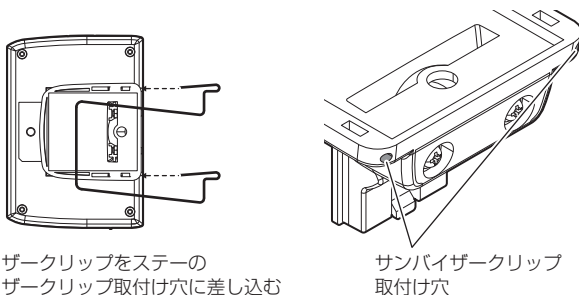


⚠ 注意

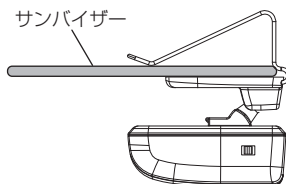
サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

サンバイザーにステーを使用して取付ける

- 1) ステーにサンバイザークリップを取付けます



- 2) サンバイザーにレーダー本体を取付け固定します



⚠ 注意

サンバイザーの厚みが薄い車両の場合、ステーとサンバイザーの間に両面テープを貼付けて使用してください。

表示画面を反転表示する

サンバイザーに取付けた場合には、本製品に内蔵の G ジャイロセンサーによって上下を認識し、自動的に表示画面が反転します。

通常取付けの場合



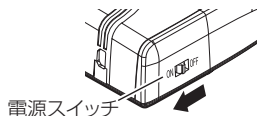
サンバイザー取付けの場合



基本操作

電源を ON にする

1. レーダー本体の電源スイッチを ON にする



アドバイス

キーを OFF にした時、シガープラグの電源が OV にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護するため、エンジン停止時は必ずシガープラグコードを抜くか、弊社オプションの ZR-02『OBD II 対応レーダー探知機用直接配線コード』でイグニッション電源に直接接続してください。

2. オープニング画面を確認する

※画面表示を OFF に設定(⇒ P21)していてもオープニング画面は表示されます。



3. 待機画面の GPS 衛星のアイコン表示が点灯している事を確認する。
数秒～数分かかる場合があります

GPS 衛星の 受信状態	アイコン表示	受信アナウンス
受信時		「ピンポン♪ 衛星を受信しました。」
準天頂衛星「みちびき」 受信時		—
未受信時	—	「チャララン♪ 衛星を受信できません。」

※ 準天頂衛星「みちびき」(⇒ P5) 受信時はアイコン表示のみとなります。アナウンスは行いません。

👉 アドバイス

GPS の補完機能

本製品は走行中に GPS 衛星の受信ができなくなった場合、『G ジャイロセンサー』によって自車位置の検出を行います。G ジャイロセンサー作動時は GPS アイコン表示部に、右記アイコンが表示されます。

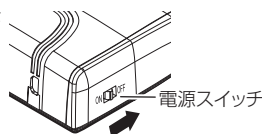
※ G ジャイロセンサーのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

G ジャイロセンサー
作動時



電源を OFF にする

キーを OFF にするか本体の電源スイッチを OFF にすることで電源を切ることができます。



基本操作

画面表示



アイコンについて

待機画面表示時には以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ		アイコン	表示内容	参照ページ
①		Bluetooth 非接続時	P59	④		駐車監視エリアを表示	P49
		Bluetooth 接続時	P59			LSC 機能の作動状態を表示	P31
②		走行エリアの設定を表示	P23			ミュート中に表示	P25
③		GPS 衛星の受信を表示	P17				
		準天頂衛星「みちびき」を受信時に表示	P17				
		G ジャイロセンサーの作動状態を表示 ※走行中に GPS 未受信の場合のみ表示	P17				

アドバイス

G ジャイロセンサーのみでは、自車位置を完全に検出することはできません。

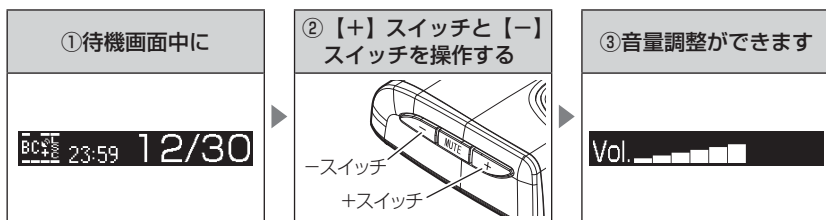
警報画面例

● GPS 警報（オービス式）  オービスの名称 残距離表示	● レーダー、ステルス、無線警報  受信レベル 警報名称
● GPS 警報（オービス以外）  警報名称	 受信レベル 警報名称

音量を調整する

- ・ ディスプレイを確認しながら、11 段階（無音含む）の音量調整ができます。
- ・ お買い上げ時は、音量が【7】に設定されています。

※ 音量を最小にすると消音になります。



オートボリュームダウン機能

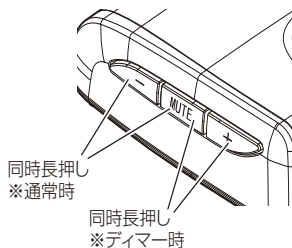
本製品は、オービス最接近警報(200m 以下)してから約 10 秒後、また、レーダー受信警報してから約 15 秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります

基本操作

ディスプレイの明るさを変える

通常（昼間）とディーマー（夜間）のディスプレイの明るさを任意で4段階に切替えます。

1. 待機画面で本体側面の【-】スイッチと【MUTE】スイッチを同時に**長押し**します
※ 夜間の明るさを設定する場合は、【MUTE】スイッチと【+】スイッチを**長押し**します
2. 同時**長押し**をするたびに明るさが1段階明るくなります



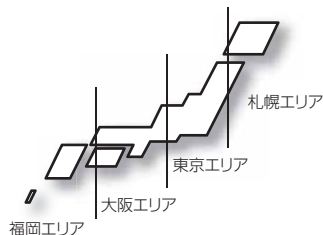
👉 アドバイス

- ・通常（昼間）とディーマー（夜間）で明るさを設定することができます。
- ・昼間に夜間、夜間に昼間の設定はできません。

オートディーマー機能

本製品は時刻によって、ディスプレイの明るさを自動的に切替えるオートディーマー機能を採用しています。

- ・各エリアを中心とした時季（2～4月 / 5～7月 / 8～10月 / 11～1月）の日の出と日の入り時刻の統計を基に、輝度を自動的に切替えます。
※ お住まいのエリアによって切り替わる時刻が異なります



👉 アドバイス

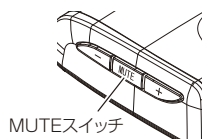
- ・オートディーマー機能はスマートフォンを接続することで、設定を OFF に設定することができます。
- ・OFF に設定すると常に [明るさ (通常) 設定] で設定した明るさで表示されます。

待機画面の表示パターンを切替える

待機画面の表示パターンを4種類（表示 OFF 含む）から選択できます。

設定方法

1. 待機画面表示中に【MUTE】スイッチを**長押し**することで、表示パターンを切り替えることができます



アドバイス

- ・ データ表示画面に切り替えると現在の GPS データ情報が表示されます。
- ・ スマートフォン接続時は表示切替えを行うことはできません。

便利な機能

待機画面の表示内容を選ぶ

待機画面を2画面表示または1画面表示に設定している場合、各エリアの表示内容を変更することができます。



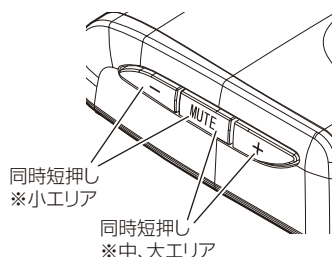
設定方法

小エリアの表示項目を切替える

待機画面で【MUTE】スイッチと【-】スイッチを同時短押しすることで表示が切替わります。

中 / 大エリアの表示項目を切替える

待機画面で【MUTE】スイッチと【+】スイッチを同時短押しすることで表示が切替わります。



表示項目一覧

表示モード		レーダー単体	スマートフォン接続時
1画面表示	大エリア	カレンダー	カレンダー
		時計	
		スピード	時計
2画面表示	中エリア	時計	時計 / カレンダー
		スピード	
		カレンダー	
	小エリア	スピード	
		カレンダー	
		時計	

※ 小エリアと中エリアで同じ項目を表示することはできません。

アドバイス

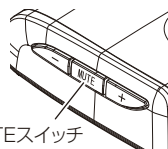
スマートフォン接続時はレーダー本体でスピード表示に設定することはできません。スピード表示に設定していた場合は、他の表示項目に切替わります。また、表示切替えを行うことはできません。

走行エリアを選ぶ

GPS 警報を行う道路を【オールモード】【シティーモード】【ハイウェイモード】【オートモード】から選択することができます。

設定方法

1. 待機画面で【MUTE】スイッチを短押しすることで、走行エリアを切り替えることができます。



・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアの設定を行ってください。

設定		表示アイコン	GPS 警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安※
ALL	オールモード		一般道路／高速道路	—
CTY	シティーモード		一般道路のみ	80km/h 以上
HWY	ハイウェイモード		高速道路のみ	5km/h 以下
AUTO	オートモード	オールモード、シティーモード、ハイウェイモードを自動で切替える		—

※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。

⚠ 注意

オートモードに設定した場合、自車の走行速度とGPSのデータを基に、「オールモード」、「シティーモード」、「ハイウェイモード」を自動的に切替えます。そのため下記のような場合、実際の走行道路と設定が異なり、GPS 警報を行わないことがあります。

- ・高速道路走行中に渋滞等により低速走行をしている場合。
- ・高速道路から速度を落とさずに一般道路に合流する場合。
- ・一般道路と高速道路が並行している場合。

便利な機能

ユーザーポイントを登録する



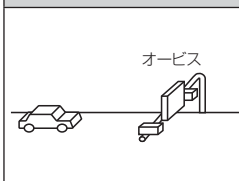
未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで登録することができます。

⚠ 注意

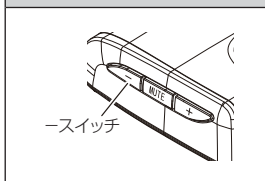
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

登録方法

①登録したい地点を走行し、GPS 警報をしていないときに



②【-】スイッチを長押しする



③「チャラン♪ ユーザーポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

ユーザーPT登録

走行エリアを『シティーモード』設定時に登録すると『一般道路上』に登録され、『ハイウェイモード』設定時に登録すると『高速道路上』に登録され、『オールモード』設定時に登録すると『一般道路上』と『高速道路上』に登録されます。

👉 アドバイス

ユーザーポイント解除方法

登録したポイントの警報中に、再度上記操作を行うと「チャラン♪ ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

ユーザーポイントの登録ができない場合

- ・GPS 衛星が受信できないと「チャラン♪ ユーザーポイント登録できません」とアナウンスが流れます。
- ・警報中は登録することができません。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に、再度登録しようとした場合、「チャラン♪ ユーザーポイント登録できません」とアナウンスされます。
- ・ユーザーポイントを 100 件を超えて登録しようとした場合、「チャラン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

警報をキャンセルする

警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

⚠ 注意

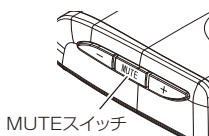
運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

一時的にキャンセルする（ミュート）

① 各種警報中に

BA LHシステム 1048 m

② 【MUTE】スイッチを短押する



③ 「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。

ミュートアイコン



👉 アドバイス

- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報しません。
- ・ミュート中に再度上記操作を行う、または待機画面に戻るとミュート状態は解除されます。
- ・誤警報の登録地点（⇒ P26）、対向車線オービスのレーダー波をキャンセルした時（⇒ P27）、オービスポイントのキャンセル地点（⇒ P28）、ASC 機能（⇒ P30）および LSC 機能（⇒ P31）作動中にもミュートアイコンが表示されます。



誤警報地点を登録する

- ・自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、100 件です。

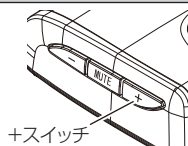
⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

①レーダー警報中に

3 RADAR受信

②【+】スイッチを長押しする



③「チャラン♪ レーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

レーダーキャンセルPT登録

👉 アドバイス

レーダーキャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に、再度上記操作を行うと「チャラン♪ レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

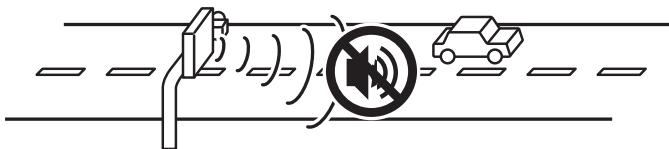
登録ができない場合

- ・レーダー（ステルス含む）受信中でも GPS 衛星が受信できないと「ピッピッピッピ 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「チャラン♪ 登録できません」とアナウンスされます。
- ・レーダーキャンセルポイントを 100 件を超えて登録しようとした場合、「チャラン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

対向車線オービスのレーダー波を自動でキャンセルする



- ・対向車線のレーダー式オービス、Hシステムのレーダー波を受信した場合、自動で対向車線のオービスと認識し警報をミュートします。



⚠ 注意

キャンセル中はすべてのレーダー波をミュートします。キャンセル中の走行には十分お気を付け下さい



オービスポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から登録してあるオービスポイントやNシステムを1地点単位でキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報音を消音します。
- ・最大登録件数は、30件です。
- ・同時にレーダー波もキャンセルされます。

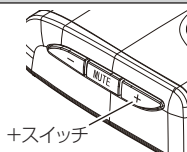
⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

① オービス警報中に

BA・Nシステム 1048 m

② 【+】スイッチを長押しする



③ 「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。

警報キャンセルPT登録

👉 アドバイス

警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）に、再度上記操作を行うと「チャラーン♪ 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

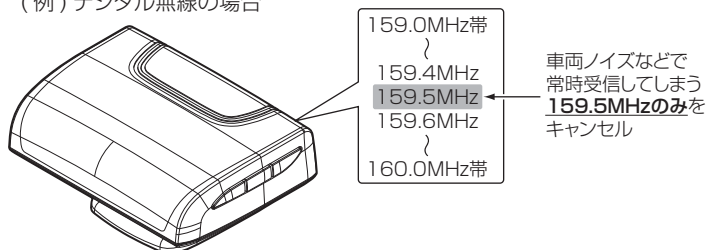
警報キャンセルポイントを30件を超えて登録しようとした場合、「チャララン♪ メモリーフルです」とアナウンスされます。

無線警報をキャンセル登録する（パスメモリ）

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

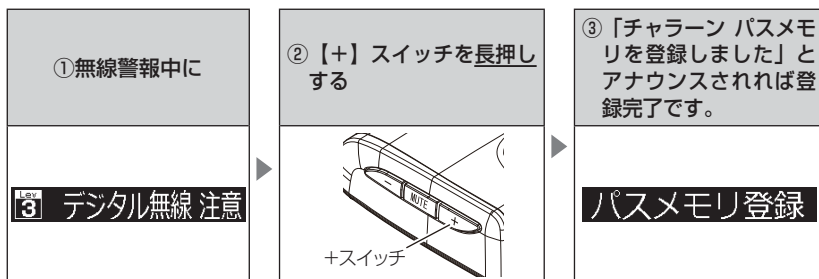
（例）デジタル無線の場合



※キャンセルした159.5MHz以外の159.0～159.4MHz、159.6～160MHzを受信する、キャンセルされずに警報を行います。

・無線設定（⇒ P67）で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。

便利な機能



👆 アドバイス

無線キャンセル登録解除方法

レーダー本体をオールリセットすると登録を解除することができます。ただし、その他の設定した内容もすべてお買い上げ時の状態になります。（⇒ P73）

登録ができない場合

「チャラーン♪ 登録できません」とアナウンスされます。

便利な機能

その他機能

ASC 機能

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節する機能です。
- ・低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報を鳴りにくくし、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	車速に応じて LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	自車の走行速度に合わせて設定を切替える	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ OBD II アダプター未接続で GPS 衛星を受信していない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

LSC 機能

LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時（GPS で算出した走行速度が 30km/h 以下の時）は、警報音を自動的にカットする機能です。

LSC 機能の動作内容

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30Km/h		しない
	30Km/h 以上		する
LSC 機能を OFF または OBD II アダプター未接続で GPS 衛星を受信していない時			する

アラーム機能

レーダー警報およびオービス接近時の警報音をアラームでお知らせします。

オートディマー機能

時刻によってディスプレイの明るさを自動的に切替えます。

ロードセレクトアナウンス設定

登録されているロードセレクト切替えポイントを通過した際に、走行エリアのアナウンスを行います。

あいさつアナウンス機能

電源 ON 時のあいさつアナウンスは起動時刻により切替わります。

起動時刻	アナウンス内容
4:00 ～ 9:59	おはようございます
10:00 ～ 17:59	こんにちは
18:00 ～ 3:59	こんばんは

便利な機能

GPS 受信アナウンス機能

GPS 衛星を受信または一定時間受信できなかった際にお知らせします。

状態	アナウンス内容
GPS 受信	衛星を受信しました
GPS 未受信	衛星を受信できません

セーフモード

セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示を行います。

セーフティウィーク	期間 (※)	アナウンス / 表示画面
春の交通安全運動期間	4月6日～4月15日 ※統一地方選挙のある年は 5月11日～5月20日 に変更となります。	春の交通安全運動期間です 交通安全運動期間
秋の交通安全運動期間	9月21日～9月30日	秋の交通安全運動期間です 交通安全運動期間
年末年始取締強化運動期間	12月15日～1月5日	年末年始取締強化運動期間です 年末年始取締強化

※ 交通安全運動期間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

エフェクトモード機能

各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

レーダー本体で設定できること

設定項目	内容
音量設定	0 / 1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6 / [7] / 8 / 9 / 10
待機画面切替	[2 画面] / 1 画面 / 情報表示 / 非表示
ロードセレクト設定	ALL / CTY / HWY / [AUTO]
明るさ（通常）設定	1 / 2 / 3 / [4]
明るさ（ディマー）設定	[1] / 2 / 3 / 4
ペーリングモード移行	—

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ **【太字】** は初期設定になります。

下記機能は本体で設定変更ができません。

スマートフォンと接続することで、設定の変更ができるようになります。

設定項目	内容
ASC 設定	LOW / HI / S-HI / HYPER / [AUTO]
LSC 設定	OFF / [ON]
アラーム設定	[アラーム 1] / アラーム 2 / アラーム 3
明るさ（ディマー）設定	OFF ※ / [1] / 2 / 3 / 4
セーフモード設定	OFF / [ON]
ロードセレクトアナウンス設定	[OFF] / ON
あいさつアナウンス設定	[OFF] / ON
GPS 受信アナウンス設定	[OFF] / ON
対向車オービスレーダーキャンセル設定	OFF / [ON]
エフェクトモード設定	[OFF] / エフェクト 1 / エフェクト 2
おまかせ設定（GPS・無線）	おまかせモード 1 / おまかせモード 2 / オールオンモード / [マニュアルモード]

※ スマートフォン接続時のみ OFF 設定があります

※ **【太字】** は初期設定になります。

便利な機能

GPS データを更新する

- ・ 本製品の GPS データ (GPS ポイントデータ) は、最新バージョンへの更新が可能です。
- ・ 今現在でも新たにオービス・N システムが増設されており、また調査箇所以外にもオービス・N システムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全のため、必ず法定速度内で走行してください。

レーダー本体の GPS データを確認する

待機画面の表示設定を『データ表示画面』に設定することで、レーダー本体の GPS データのバージョンを確認することができます。(⇒ P21)

最新データをダウンロードする

インターネットが利用できる環境のパソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして最新バージョンの GPS データをダウンロードしてください。

※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更、中止される場合があります。

《対応 OS》

- ・ Microsoft Windows Vista
- ・ Microsoft Windows 7

- ・ Microsoft Windows XP
- ・ Microsoft Windows 8

弊社ホームページへアクセス



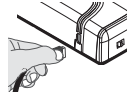
GPSデータをダウンロード



ダウンロードしたデータに同梱のアプリケーションを起動



付属のUSBケーブルでレーダーをPCと接続し、本体を更新



👉 アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービスセンターまでお送りください。

※お預かりでのデータ更新に関しましては**有償**となります。あらかじめご了承ください。

〒 470-0206

住所 愛知県みよし市筋生町下石田 60 番

電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービスセンター データ更新係 迄

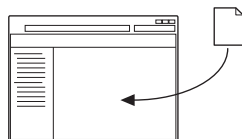
レーダー本体をアップデートする

最新の GPS データをホームページからダウンロードし、レーダー本体と PC を接続することで、GPS データを更新することができます。

1. ホームページから GPS データをダウンロードします
2. レーダー本体と PC を付属の USB ケーブルで接続し電源を入れます



3. PC 上にリムーバブルディスクが表示されるので、ダウンロードした GPS データを移動します



4. データのコピーが完了したことを確認後、本体を PC から外します
※ データのコピー中は USB ケーブルを抜かないでください
故障の原因となる恐れがあります

5. 付属のシガーコードで車両と接続し電源を入れると、データ更新が始まります

GPS データ更新中

6. データ更新が完了すると右記画面が表示されますので、再起動してください

再起動してください

7. 本体を再起動後、待機画面が表示されれば完了です
※ エラーが出た場合は最初からやり直してください

⚠ 注意

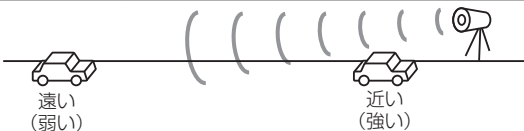
レーダー本体を PC に接続するときは USB ハブを使用しないでください。電圧が安定せず、正常にデータ更新が行えない場合があるため、必ず PC 本体の USB 端子に接続してください。またノート PC によっては、本体の USB 端子に接続しても供給する電力が小さく、正常に動作しない場合があります

警報画面

警報画面

レーダー警報のしかた

レーダー式取締り機(⇒P70)に接近した場合、下記のように警報を行います。

レーダー式取締り機までの 距離（電波の強さ）				
ディスプレイ表示				
レベルメーター				
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない	
		HI		
		S-HI	アラーム音が鳴る	
		HYPER		
ステルス波 受信 (⇒P70)	ディスプレイ表示			
	アラーム音		ピコッピコッピコッ・・・ アラーム音が鳴ります。	

※ レーダー警報中でも GPS 警報を優先します。

※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

オービス警報表示

オービスポイントまたはユーザー登録ポイント接近時は、下記のような表示で警報を行います。

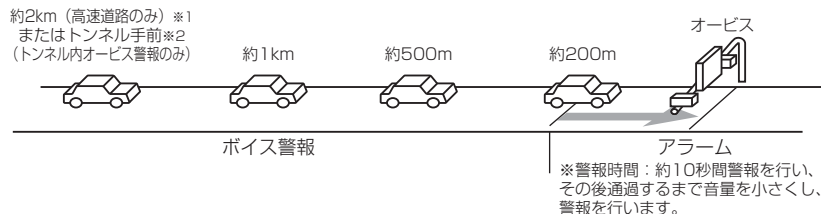


- ※ オービスまでの距離が 200 m 以下の場合、残距離数が CAUTION! 表示に変わります。
- ※ トンネル出口オービス警報およびトンネル内オービス警報時に残距離は表示されません。

オービス警報を行う距離

オービスポイントまたはユーザー登録ポイント接近時、下記のように警報を行います。

- ※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。



- ※ 1 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。
- ※ 2 トンネル入口から 1km 以上先にオービスがある場合のみ警報します。

警報画面

《オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
ループコイル LHシステム Hシステム レーダー	約（※ 1）先（※ 2）[ループコイル / LH システム / H システム / レーダー] があります。時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	
ユーザー登録 ポイント	約（※ 1）先（※ 2）上 ユーザーポイント があります。時速は約（※ 3）キロ。（※ 4）	

- ※ 1 2 キロ、1 キロ、500m いずれかをアナウンスします。2 キロは高速道路のみアナウンスします。
- ※ 2 『高速道 / 一般道』のいずれかをアナウンスします。また 500m の警報の場合、カメラ位置の方向（正面・左側・右側）をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 2 キロ、1 キロの警報の場合、制限速度または到達時間をアナウンスします。
 - ・制限速度データがあり、走行速度が制限速度を超えている場合は『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスを行います。
 - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合は『到達時間は〇〇秒以内です』とアナウンスを行います。

⚠ 注意

- ・※ 3 のアナウンスの速度はアナウンスを開始した時の速度であり、ディスプレイ表示される速度は現在の走行している速度のため、アナウンス速度と表示される速度は違う場合があります。
- ・※ 4 の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。
- ・G ジャイロセンサー（⇒ P17）作動時は走行速度と到達時間のアナウンスを行いません。また、走行速度に関わらず制限速度のアナウンスを行います。

《トンネル出口警報・トンネル内オービス警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
トンネル出口 警報	(※ 1) トンネル出口 (※ 2) があります。 時速は約 (※ 3) キロ。(※ 4)	
トンネル内 オービス 警報※ 5	《トンネル手前での警報時》 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。 時速は約 (※ 3) キロ。(※ 4)	
	《1 キロでの警報時》 約 1 キロ先 (※ 1) トンネル内 (※ 2) が あります。(※ 4)	
	《500m での警報時》 この先 (※ 1) トンネル内 (※ 2) があります。	

- ※ 1 「高速道／一般道」のいずれかをアナウンスします。
- ※ 2 取締機の種類をアナウンスします。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km/h 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 制限速度をアナウンスします。
- ・制限速度データがある場合は『制限速度は〇〇キロです』とアナウンスを行います。
 - ・制限速度データがない場合、または制限速度データがあり、走行速度が制限速度以内の場合は『時速は約〇〇キロ』とアナウンスを行います。（トンネル内オービス除く）
- ※ 5 別売の OBD II アダプター接続時は通常のオービス警報（⇒ P38）と同様の音声アナウンスを行います。

⚠ 注意

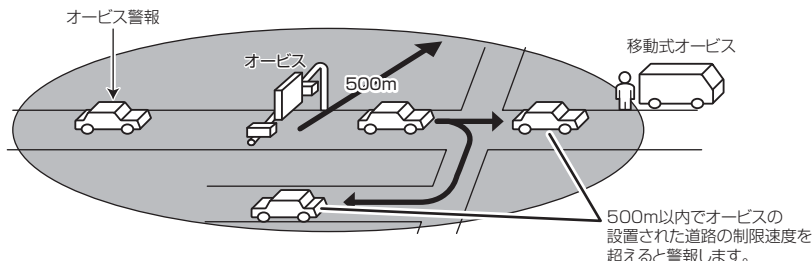
G ジャイロセンサー（⇒ P17）のみでは、自車位置を完全に検出することができません。そのため走行状況によっては、実際のオービスまでの距離と警報を行う距離が異なったり、警報を行わない場合があります。あらかじめご了承ください。

GPS 警報



ダブルオービス警報

一般道路上のオービスポイントを通過後、下図※で設定した距離の範囲内で、オービスの設置された道路の制限速度以上で走行するとお知らせします。



アナウンス	表示画面
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。	Wオービス

⚠ 注意

- ・ 設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度オービスの設置された道路の制限速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・ オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・ オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、オービスの設置された道路の制限速度を超えればダブルオービスの警報を行います。



N システム /NH システム警報

N システム /NH システムポイントに接近するとお知らせします。

- ※ 対向車線上の N システム / NH システムへの警報は行いません。
- ※ GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。
- ※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。



アナウンス	表示画面
効果音、この先（ 高速道 一般道 ）N システムがあります。	

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とする N システム / NH システムからの直線距離です。
道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。



取締ポイント警報

過去に検問や取締りの事例があるポイントが予め本機に登録しており、取締ポイントに接近すると約 200m ~ 1km の間で注意をお知らせし、ポイントから離れた時に回避をお知らせします。

- ・[スピード取締り]..... ネズミ捕り等の取締りをおもに行なっているポイント
- ・[検問取締り]..... 飲酒 / シートベルト / 携帯電話等の取締りをおもに行なっているポイント
- ・[交通取締り]..... 一時停止無視や信号無視等の取締りをおもに行なっているポイント
- ・[その他取締り]..... 上記以外の取締りを行なっているポイント ※高速道路上の取締ポイントはその他取締りとして警報を行います。
- ・[重点取締り]..... 上記取締ポイントが 2 つ重なっている場合に警報
- ・[最重点取締り]..... 上記取締ポイントが 3 つ以上重なっている場合に警報



アドバイス

取締ポイントの回避警報は他の警報と重なった場合、他の警報が優先され、回避警報を行わない場合があります。

状況	アナウンス	表示画面
スピード	効果音、この先（ 高速道 一般道 ） スピード取締ポイントがあります。 ご注意ください。	 スピード取締
検問	効果音、この先（ 高速道 一般道 ） 検問取締ポイントがあります。 ご注意ください。	 検問取締
交通	効果音、この先（ 高速道 一般道 ） 交通取締ポイントがあります。 ご注意ください。	 交通取締
その他	効果音、この先（ 高速道 一般道 ） 取締ポイントがあります。 ご注意ください。※1	 取締ポイント
重点	効果音、この先（ 高速道 一般道 ） 重点取締ポイントがあります。 ご注意ください。	 重点取締
最重点	効果音、この先（ 高速道 一般道 ） 最重点取締ポイントがあります。 ご注意ください。	 最重点取締
回避	効果音、 取締ポイントを回避しました。※2	 取締 回避

※1 その他取締り警報時は種別のアナウンスを行いません。

※2 一部の取締りポイント、または他の警報と重なった場合、他の警報が優先され回避警報を行わない場合があります。

警報画面



白バイ警戒エリア警報

本機に登録されている白バイ警戒エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 白バイ警戒エリアです。	 白バイ警戒エリア



信号無視取締機ポイント警報

- ・ 信号無視監視機が設置されている交差点で、信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・ 本機に登録されている信号無視取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 一般道 信号無視取締機にご注意ください。	 信号無視取締機

※ ロードセレクト（⇒ P23）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



過積載取締機ポイント警報

- ・ 過積載取締機が設置されている路線で、車両の積載量を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・ 本機に登録されている過積載取締機ポイントに接近すると約 200m ～ 600m の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（ 高速道 一般道 ）過積載取締機にご注意ください。	 過積載取締機

警察署エリア警報



本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 警察署エリアです。	警察署エリア

※ ロードセレクト（⇒ P23）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

交番エリア警報



本機に登録されている交番付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 交番エリアです。	交番エリア

※ ロードセレクト（⇒ P23）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

高速道路交通警察隊エリア警報



本機に登録されている高速道路交通警察隊エリアに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 高速道路交通警察隊エリアです。	高速道路交通警察

警報画面



事故ポイント警報

本機に登録されている事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先（ 高速道 一般道 ）事故多発ポイントがあります。	 事故多発



SA/PA/HO 警報

全国的高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録しており、サービスエリアまたはパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先 高速道 パーキングエリアがあります。	 パーキングエリア
効果音、この先 高速道 サービスエリアがあります。	 サービスエリア
効果音、この先 高速道 ハイウェイオアシスがあります。	 ハイウェイオアシス

※ ロードセレクト（⇒ P23）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。



道の駅ポイント警報

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、一般道 道の駅があります。	 道の駅

※ ロードセレクト（⇒ P23）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



急カーブポイント警報

本機に登録されている急カーブ付近に接近(約300m)すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道(※1) 急カーブがあります。	 連続急カーブ

- ※ ロードセレクト(⇒P23)がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
 ※1 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行います、下記点にご注意ください。

- 全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



トンネルポイント警報

本機に登録されているトンネル付近に接近(約1km)すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この先、高速道(※1)トンネルがあります。	 連続トンネル

- ※ ロードセレクト(⇒P23)がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
 ※1 トンネルの状況に応じて、長い、連続するのいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行います、下記点にご注意ください。

- 全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- 高速道路の側道(一般道路)を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



県境ポイント警報

県境付近に接近（約1km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス

効果音、この先、（※1）。

※1 都道府県をアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による県境位置を登録して警報を行います。下記点にご注意ください。
 ・山間部やトンネル内または出口付近等のGPSの受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
 ・全ての県境で警報するわけではありません。



分岐合流ポイント警報

本機に登録されている分岐合流付近に接近（約500m）すると、お知らせします。

アナウンス

効果音、この先、高速道 分岐があります。

効果音、この先、高速道 合流があります。

表示画面

BAQO 分岐

BAQO 合流

※ 分岐と合流のアナウンスは、それぞれ異なります。

※ ロードセレクト（⇒P23）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行います。下記点にご注意ください。
 ・全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HOインターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
 ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
 ・ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。



駐車監視エリア警報

各警察より発表される「最重点地域」、「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、駐車監視エリアです。	駐車監視エリア

※ ロードセレクト（⇒ P23）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内の設定アイコン表示部に「駐禁マーク」が表示されます。

⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行いますが、下記点にご注意ください。

- ・全ての監視エリアで警報するわけではありません。
- ・実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。



踏切ポイント警報

本機に登録されている踏切付近に接近（約 200m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 ご注意ください。	踏切ポイント

※ ロードセレクト（⇒ P23）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。



逆走お知らせ警報

全国的高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や入口から本線に合流しようとすると、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

サービスエリア等で入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。
逆走中は警報画面の表示を続けます。

《出入口が同じ方向の場合》

サービスエリア等の出入口が同じ方向の場合、サービスエリア等で停車した時に警報を行います。その後発進し速度が 20km/h 以上になった場合、再度警報を行います。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 逆走お知らせエリアです。 出口の方向にご注意ください。	逆走お知らせ

注意

逆走お知らせ警報とオービス警報が重なる場所ではオービス警報が優先されるため、逆走お知らせ警報を行いません。ご注意ください。

※ ロードセレクト（⇒ P23）の設定および LSC の設定（⇒ P31）に関わらず、警報を行います。

消防署エリア警報



本機に登録されている消防署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 消防署エリアです。	 消防署エリア

※ ロードセレクト（⇒ P23）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

スクールエリア警報



本機に登録されている小学校、中学校、高校付近を 7:00 ～ 9:00、12:00 ～ 18:00 に接近（約 200m）するとお知らせします。

※ 土曜日、日曜日は警報は行いません。

アナウンス	表示画面
効果音、この付近 スクールエリアです。 安全運転を心がけましょう。	 スクールエリア

※ ロードセレクト（⇒ P23）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

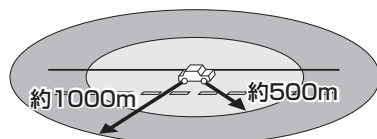
警報画面

無線警報

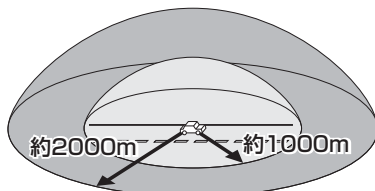
下図の受信感度（距離）は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

□ … [LOW]設定時

■ … [HI]設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- ・放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- ・使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等で使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



アナウンス	表示画面
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。	

カーロケ無線警報

緊急車両に装備された GPS 受信機より算出された位置データを、各本部の車両管理センターへ定期的送信する無線です。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～カーロケ無線を受信しました。	 カーロケ無線 受信
近い	効果音～カーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	 カーロケ無線 注意
接近	効果音～カーロケ無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	 カーロケ無線 接近
回避	効果音～カーロケ無線を回避しました。	 カーロケ無線 回避

⚠ 注意

- ・カー・ロケター・システムは間欠で送信されるため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化するため、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。

- ※ カーロケターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケター無線を受信できません。
- ※ カーロケターシステムは全国的に新システムへの移行が進んでいます。現在受信できる地域であっても、新システムへの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケター無線の警報ができません。

警報画面

デジタル無線警報

各警察本部と移動局（緊急車両等）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。	 デジタル無線 受信
近い	効果音～デジタル無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	 デジタル無線 注意
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	 デジタル無線 接近

署活系無線警報

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

アナウンス	表示画面
効果音～署活系無線を受信しました。	 署活系無線

ワイド無線警報

警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話（移動警電）ともいいます。

状況	アナウンス	表示画面
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。	 ワイド無線 受信
近い	効果音～ワイド無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。	 ワイド無線 注意
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。 接近する緊急車両にご注意ください。	 ワイド無線 接近

取締特小無線警報

シートベルト、一旦停止など取締現場では通常 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。	 取締特小無線

警察活動無線警報

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～警察活動無線を受信しました。	 警察活動無線

パトロールエリア警報

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面
効果音～パトロールエリアです。 注意してください。	 パトロールエリア

アドバイス

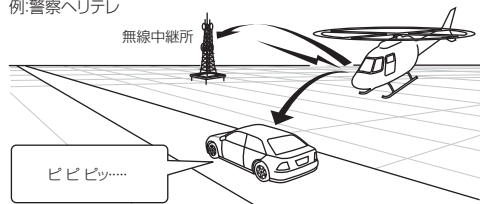
- ・受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
- ・必ず検問、取締等を行っているとは限りません。

警報画面

警察／消防ヘリテレ無線警報

- ・警察ヘリテレは主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。
- ・消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

例:警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。
※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
※送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。(警察ヘリテレのみ)

受信種類	アナウンス	表示画面
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を受信しました。	 警察ヘリテレ無線
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を受信しました。	 消防ヘリテレ無線

新救急無線警報

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。	 新救急無線

消防無線警報

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。	 消防無線

レッカー無線警報

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数のため、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。	 レッカー無線

高速管理車両無線警報

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。	 高速管理車両無線

警備無線警報

各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。	 警備無線

タクシー無線警報

各地のタクシー会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。	 タクシー無線

スマートフォンでできること

スマートフォンでできること

本製品は、無料アプリ「RADARPHONE 02」を使用し Bluetooth 機能でスマートフォンと接続することで、スマートフォン上での警報表示や、詳細な本体設定の変更等を行うことができます。

※ ご使用のスマートフォンによっては接続できない場合があります。必ずホームページにて適合をご確認ください。

⚠ 注意

3G、4G LTE 回線もしくは Wi-Fi によるインターネット接続が必要になります。
また、アプリ使用中はスマートフォンの通信料が発生する場合があります。

多彩な待機・警告画面

スマートフォン上で、地図表示・実写警報・OBD II 情報等の表示ができます。

取締共有システム

突発的に強いレーダー波を受信したポイントを自動でサーバーへ転送。定期的にサーバーへアクセスすることで他ユーザーと一定期間共有し、リアルタイムなスピード取締り情報としてスマートフォンで警告します。

レーダー取締情報がある場合、
アイコンや警報画面でお知らせします。



交通情報サイト表示

交通情報ボタンをタップすることで、簡単に交通情報サイト (iHighway スマートフォンサイト) を表示します。

交通情報サイトをワンタッチで表示



最新データをいつでもどこでも無料更新

パソコンにつなぐことなく更新ボタンを押すだけで、最新の GPS データと公開取締情報がダウンロードができます。

スマートフォンと接続する

1. 「RADARPHONE 02」アプリをダウンロードし、インストールします

● iPhone の場合

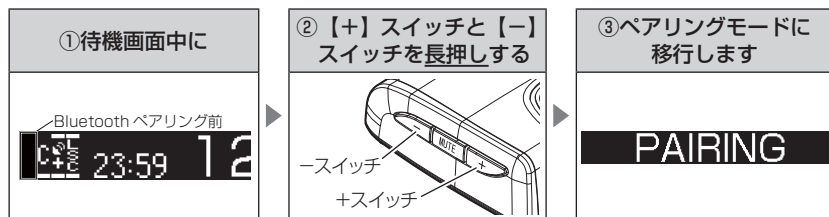
AppStore からアプリをダウンロードします

● Android の場合

Google play からダウンロードします



2. 待機画面表示中にレーダー本体の【+】スイッチと【-】スイッチを同時長押しし、ペアリングモードに移行します



3. スマートフォンと Bluetooth 接続します

● iPhone の場合

『設定』⇒『Bluetooth』を ON 後、『デバイス』から『S02』を選択しペアリングします

※ iOS のバージョンによってメニューの場所が異なる場合があります

● Android の場合

『menu』⇒『設定』⇒『無線とネットワーク』⇒『Bluetooth』を ON 後、『Bluetooth 設定』⇒『デバイスの検索』⇒『S02』を選択し、ペアリングします

※ Android 端末によって選択項目、名称が異なる場合があります

4. 「RADARPHONE 02」アプリを起動します

※ スマートフォンとレーダー本体が正常にペアリング接続できていると、Bluetooth アイコンが表示されます



スマートフォンでできること

本体機能設定



ASC 設定

ASC 機能の感度設定を LOW / HI / S-HI / HYPER / AUTO から選択することができます。(⇒ P30)

LSC 設定

LSC 機能の設定を OFF / ON から選択することができます。(⇒ P31)

オービスアラーム設定

オービス接近時の警報音をアラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3 のいずれかで鳴らすことができます。(⇒ P31)

レーダーアラーム設定

レーダー警報の警報音をアラーム 1 / アラーム 2 / アラーム 3 のいずれかで鳴らすことができます。(⇒ P31)

明るさ（通常）設定

・明るさ（通常）の設定を 1/2/3/4 から選択することができます。

明るさ（ディマー）設定

- ・明るさ（ディマー）の設定を OFF/1/2/3/4 から選択することができます。
- ・OFF に設定すると常に [明るさ（通常）設定] (⇒ P20) で設定した明るさでディスプレイを表示します。

セーフモード設定

セーフモードの ON/OFF を設定することができます。(⇒ P32)

ロードセレクト設定

ロードセレクト機能の設定を、CTY / HWY / ALL / AUTO から選択することができます。(⇒ P23)

ロードセレクトアナウンス設定

- ・ロードセレクトアナウンス機能の設定を、OFF/ON から選択することができます。
- ・ON に設定すると、ロードセレクトの設定変更時、オートモード設定時の走行エリアの切換えアナウンスを行います。(⇒ P23)

あいさつアナウンス設定

- ・電源 ON 時のあいさつアナウンスの ON/OFF を設定することができます。(⇒ P31)

GPS 受信アナウンス設定

GPS 受信・未受信時のアナウンス等の ON/OFF を設定することができます。(⇒ P32)

対向車オービスレーダーキャンセル設定

対向車オービスレーダーキャンセル機能の ON/OFF を設定することができます。(⇒ P27)

スマートフォンでできること

エフェクトモード設定

- ・音声アナウンス前後に用いる擬音効果です。
- ・下記設定のように、各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

	項 目	OFF（初期設定）	エフェクト 1	エフェクト 2
GPS 警報	オービス / ユーザーポイント	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	ダブルオービス			
	県境			
	N システム			
	事故ポイント		効果音のみ	アナウンスのみ
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	分岐・合流ポイント			
	SA/PA/HO			
	道の駅ポイント			
	警察署エリア			
	交番エリア			
	高速道路交通警察隊エリア			
	消防署エリア			
	駐車監視エリア			
	取締ポイント			
	白バイ警戒エリア			
	信号無視取締機ポイント			
	過積載取締機ポイント			
	スクールエリア			
	踏切ポイント			
	逆走お知らせ			

	項 目	OFF (初期設定)	エフェクト 1	エフェクト 2
無線警報	350.1 無線	効果音 + アナウンス	効果音のみ	アナウンスのみ
	警察ヘリテレ無線			
	取締特小無線			
	タクシー無線			
	高速管理車両無線			
	新救急無線			
	消防ヘリテレ無線			
	消防無線			
	レッカー無線			
	警備無線			
	カーロケ無線			
	デジタル無線			
	署活系無線			
	ワイド無線			
	警察活動無線			
	パトロールエリア			

アドバイス

通話音声を受信できる無線警報の場合、エフェクトモードの設定に関わらず通話音声流れます。

スマートフォンでできること

おまかせ設定

GPS 警報および無線警報を、4 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

無線設定、GPS 設定をそれぞれ設定することができます。

- ・ [おまかせモード 1・2]..... 必要最低限の機能を使いたい方におすすめ
- ・ [オールオンモード]..... すべての機能を使いたい方におすすめ
- ・ [マニュアルモード]..... お好みの機能をそれぞれ設定して使いたい方におすすめ

アドバイス

- ・ お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。ただし、ロードセレクト機能は『AUTO』に設定されています。
- ・ おまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードの設定中は『GPS 設定』および『無線設定』の設定を変更することは**できません**。
- ・ 全てのモードで『機能設定』の設定を変更することはできます。
- ・ ASC、LSC の設定はおまかせモード 1、おまかせモード 2、オールオンモードにした後に、マニュアルモードに戻しても設定は**戻りません**。変更する場合は、再度設定を行なってください。

設定内容一覧

	機 能	おまかせ モード1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード
GPS 設定	オービス / ユーザーポイント	ON	ON	ON	ON
	W オービス				
	取締ポイント				
	白バイ警戒エリア				
	信号無視取締機ポイント				
	過積載取締機ポイント				
	駐車監視エリア	サイレント			
	警察署エリア	OFF	OFF	ON	ON
	交番エリア				
	高速道路交通警察隊エリア				
	事故ポイント				
	N システム				
	SA/PA/HO				
	道の駅ポイント				
	急カーブポイント				
	トンネルポイント				
	県境ポイント				
	分岐合流ポイント				
	逆走お知らせポイント				
	消防署エリア				
スクールエリア					
踏切ポイント					
LSC	ON				
ASC	AUTO			AUTO	
ロードセレクト	AUTO				ALL

	機 能	おまかせ モード1	おまかせ モード2	オールオン モード	マニュアル モード
無線 設定	カーロケ無線	HI	HI	HI	HI
	350.1MHz 無線				
	デジタル無線				
	取締特小無線				
	署活系無線				
	ワイド無線	OFF	OFF	HI	HI
	警察 / 消防ヘリテレ無線				
	レッカー無線				
	新救急無線				
	消防無線				
	高速管理車両無線				
	警察活動無線				
	警備無線				
	タクシー無線				
	パトロールエリア設定	ON			

スマートフォンでできること



GPS 設定

各種 GPS 警報を項目ごとに設定することができます。

設定項目	内容
オービスポイント	OFF / [ON]
ユーザーポイント	OFF / [ON]
トンネル出口オービスポイント	OFF / [ON]
トンネル内オービスポイント	OFF / [ON]
W オービス	OFF / [500m] / 1km / 1.5km
N システム	OFF / [ON]
取締ポイント	OFF / [ON]
信号無視取締機ポイント	OFF / [ON]
過積載取締機ポイント	OFF / [ON]
白バイ警戒エリア	OFF / [ON]
警察署エリア	OFF / [ON]
交番エリア	OFF / [ON]
高速道路交通警察隊エリア	OFF / [ON]
事故ポイント	OFF / [ON]
SA/PA/HO	OFF / [ON]
道の駅ポイント	OFF / [ON]
急カーブポイント	OFF / [ON]
トンネルポイント	OFF / [ON]
県境ポイント	OFF / [ON]
分岐 / 合流ポイント	OFF / [ON]
駐車監視エリア	OFF / [ON] / サイレント (※ 1)
逆走お知らせポイント	OFF / [ON]
消防署エリア	OFF / [ON]
スクールエリア	OFF / [ON]
踏切ポイント	OFF / [ON] / サイレント (※ 1)

※ 1 画面表示のみで音声アナウンスは行わない設定です。

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ **【太字】** は初期設定になります。



無線設定

各種無線の受信感度を項目ごとに設定することができます。

設定項目	内容
カーローケ無線設定	OFF / LOW / [HI]
350.1MHz 無線設定	OFF / LOW / [HI]
デジタル無線設定	OFF / LOW / [HI]
署活系無線設定	OFF / LOW / [HI]
ワイド無線設定	OFF / LOW / [HI]
取締特小無線設定	OFF / LOW / [HI]
警察活動無線設定	OFF / LOW / [HI]
警察ヘリテレ無線設定	OFF / LOW / [HI]
パトロールエリア設定	OFF / [ON]
新救急無線設定	OFF / LOW / [HI]
消防ヘリテレ無線設定	OFF / LOW / [HI]
消防無線設定	OFF / LOW / [HI]
レッカー無線設定	OFF / LOW / [HI]
高速管理車両無線設定	OFF / LOW / [HI]
警備無線設定	OFF / LOW / [HI]
タクシー無線設定	OFF / LOW / [HI]
無線通話受信	OFF / [ON]

※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ **【太字】** は初期設定になります。

OBD II アダプター (オプション) を使用する

OBD II アダプターを使用し、取付ける

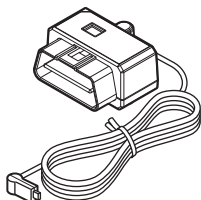
弊社別売オプション OBD2-R1「OBD II アダプター」を使用することで、トンネル内等 GPS を受信できないような場所でも OBD II からの速度情報により、GPS が受信できない状態でも速度の表示や正確な警報を行うことが出来るようになります。

また、スマートフォンと連携して使用することで、エンジン回転数や水温、スロットル開度等の情報を取得し、表示することができます。

アドバイス

OBD II アダプター接続時は常に車両 OBD II からの速度情報を表示します。

OBD2-R1 OBD II アダプター



OBD II アダプターによる接続の際は、車両によってディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は OBD II アダプターの取扱説明書をご確認ください。

また、『対応車両』および『車種別のディップスイッチの設定内容』は OBD II アダプター適合表をご確認ください。

※ OBD II アダプターを接続する際は必ず、エンジンキーを OFF にして行なってください。故障の原因となります。

アドバイス

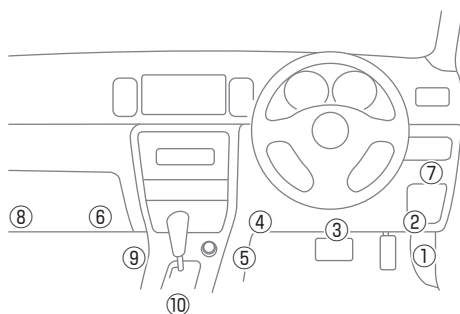
OBD II とは

On-Board Diagnostics II の略称で、車載式故障診断システムのことを言います。車両のコネクターより車両のエラーコード（本製品では表示を行いません）等の情報を車両のセンサーから得ることが出来ます。

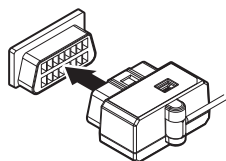
注意

- OBD II アダプターは適合する車両のみ接続できます。詳しくは弊社ホームページの OBD II アダプター適合表をご確認ください。
- 車両により、キー OFF 後に再度本製品の電源が ON になる場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると電源は OFF になります。

車両 OBD II コネクター位置



番号	場所
①	アクセルペダル脇
②	運転席足元右側
③	運転席足元中央
④	運転席足元左側
⑤	センターコンソール右側
⑥	助手席足元右側
⑦	ステアリング右脇パネル裏側
⑧	助手席足元左側
⑨	センターコンソール左側
⑩	センターコンソール下



上記①～⑩の位置で車両 OBD II コネクターを探して接続を行なってください。

車両によってはカバーが付いていたり、コンソール内に存在する場合があります。

⚠ 警告

- ・ ハンドル操作やアクセルやブレーキ等のペダル操作等の運転操作の妨げになるような配線は行わないでください。事故や怪我の原因となります。
- ・ ドアや車両金属部等に挟み込まないように配線を行なってください。

⚠ 注意

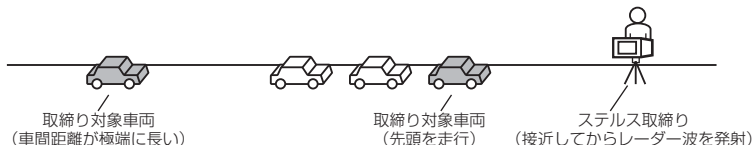
車両 OBD II コネクターにカバーが付いている場合、OBD II アダプターを取付けることにより、カバーが閉まらなくなることがあります。

取締りの種類と方法

レーダー式の取締り

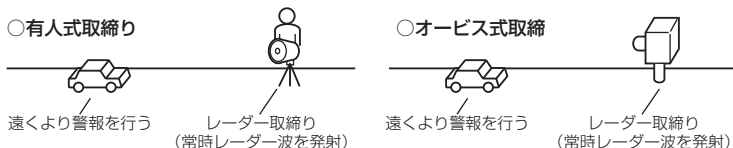
● ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



● レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● 新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



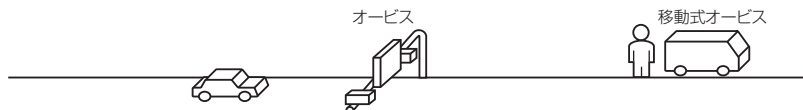
● 移動オービス式／パトカー車載式取締り方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締り方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

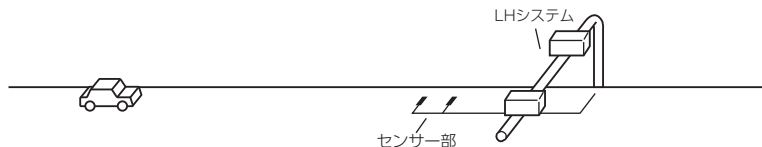
● ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



● LH システム式取締り方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長 2km より警報を行います。



付録

● 光電管式取締り方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締り方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

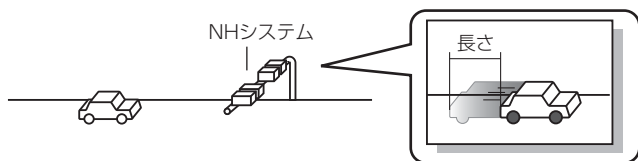


👉 アドバイス

光電管式取締方法（有人式取締り）および追尾式取締り方法はレーダー波を発射しないタイプの取締り方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締方法に関しては本製品の取締ポイントに登録されている地点（⇒ P42）であれば GPS 警報を行います）

● NH システム式取締り方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割り出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（オールリセット）

登録したすべてのデータをリセット（初期化）し、お買い上げ時の状態に戻します。
※ 更新した GPS データは初期化されません。

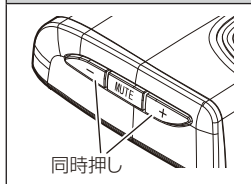
⚠ 警告

- ・ 消去したデータの復元はできません。
- ・ お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ ディスプレイモード中はオールリセットできません。

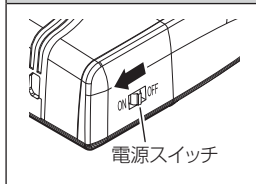
リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体側面にある【+】スイッチと【-】スイッチを同時に押しながら、電源スイッチを ON にしてください。

- ①【+】スイッチと【-】スイッチを同時に押ししながら ※1



- ②電源スイッチを ON にする



- ③「オールリセット」の表示後に「再起動して下さい」と画面表示されればリセット完了です

オールリセット



再起動してください

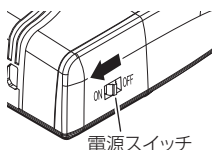
- ・ 本体を再起動して待機画面が表示すれば終了です。

※1 オールリセットの画面が表示するまで押し続けます。

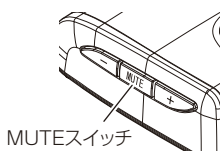
ディスプレイモード（販売店向け機能）

レーダー本体の一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。

①電源スイッチを ON にする



②オープニング画面中に【MUTE】スイッチを5秒長押しする



③「ディスプレイモード設定」のアナウンスと画面表示されディスプレイモードが始まります

ディスプレイモード設定

- ディスプレイモード中に同じ操作をすることで、ディスプレイモードの解除ができます。

故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていますか？ ●車両シガーソケットを分岐していませんか？	16 ページ 13 ページ 3 ページ
オープニング画面が表示されず、エラー画面が表示される	●データ更新をした後ではないですか？データ更新が正常に終了していないと、電源が入らないことがあります。再度データ更新を行ってください。	35 ページ
GPS 衛星を受信しない	●フロントガラスが断熱ガラス等ではありませんか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？	4 ページ 10 ページ 10 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？	19 ページ 23 ページ 31 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●各 GPS 警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？ ●走行エリアの設定は正しく設定してありますか？	10 ページ 27 ページ 70,71,72 ページ 66 ページ 34 ページ 28 ページ 23 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？	70,71,72 ページ 26 ページ 30 ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は ON になっていますか？	67 ページ
ユーザーポイント、レーダーキャンセルポイント、警報キャンセルポイントの登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●各機能の登録可能件数の上限を超えて登録しようとしていませんか？	10 ページ 24,26,28 ページ
設定したモードにならない	●おまかせ設定がマニュアルモードになっていますか？	64,65 ページ
ディスプレイが真っ黒表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？ ●ディスプレイ表示設定を OFF にしていませんか？	6 ページ 21 ページ
速度表示が車両スピードメーターと異なる	●車両スピードメーターは実際の速度よりも高く表示される傾向があります。 ※ OBD II アダプター接続時でも表示は異なります。	—

OBD II アダプター接続時

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●車両 OBD II コネクタに確実に接続されていますか？ ●ディップスイッチの設定が車両ごとの設定内容と合っていますか？	68 ページ 69 ページ
待機画面の表示が車両メーターと異なる	●車両によって表示する値が、車両メーターと異なる場合があります。	—
突然本製品の電源が OFF になった	● OBD II アダプターのコネクタが外れていませんか？車両の振動によってコネクタが緩むことがあります。	—

製品仕様

リーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
最小消費電流	160mA 以下	・ GPS (1575.42MHz)
最大消費電流	270mA 以下	・ X バンド (10.525GHz)
受信方式	パラレル 30ch	・ K バンド (24.200GHz)
	ダブルスーパーヘテロダイン	・ 取締り用連絡無線 (350.1MHz 帯)
測位更新時間	最短 1 秒	・ カーロケータシステム (407MHz 帯)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ デジタル無線 (159 ~ 160MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃ ~ 60℃	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
本体サイズ	89 (W) × 63 (H) × 24 (D) / mm 突起部除く	・ ワイド無線 (336 ~ 338MHz 帯)
ディスプレイ	46.0 (W) × 5.7 (H) / mm	・ 警察ヘリテレ無線 (340 ~ 372MHz 帯)
表示面積	1.8 インチ EL	・ 消防ヘリテレ無線 (382 ~ 383MHz 帯)
重量	102g	・ 取締り特小無線 (422MHz 帯)
プロファイル	SPP	・ レッカー無線 (154MHz 帯、 465 ~ 468MHz 帯)
BT Version	2.1	・ 新救急無線 (371MHz 帯)
送信出力	Class2	・ 消防無線 (150MHz 帯、466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458 ~ 459MHz 帯、 467MHz 帯)

※ 本製品はおもに取締りに使用されている周波数を中心に受信します。そのため、記載されている周波数帯であっても受信できない周波数があります。

商標について

- Android および Google Play は Google inc の商標または登録商標です。
- iPhone は米国およびその他の国で登録されている Apple inc の商標です。
- Bluetooth® は米国 Bluetooth SIG, inc. の商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 道路交通情報は中日本エクスプレス株式会社が提供する iHighway ハイウェイ交通情報ケータイサイト <http://c-ihighway.jp/> を表示します。
- "Made for iPhone" means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPhone and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPhone may affect wireless performance.
- COBRA IRADAR, POWERED BY COBRA IRADAR と Powered by Cobra iRadar Logo は米国の Cobra Electronics Corporation からのライセンスにもとづき使用できる、米国で登録されている商標です

さくいん

1/A

350.1MHz 警報	52
ASC 機能	30
GPS	5
GPS データを更新	34 ~ 35
LSC 機能	31
N システム /NH システム警報	41
OBD2-R1	68
OBD II	68
OBD II アダプター	68
SA/PA/HO 警報	46
ZR-02	13

あ

あいさつアナウンス	31, 61
アラーム機能	31, 60
エフェクト (効果音) 機能	62, 63
オートディマ機能	20, 31, 60
オートボリュームダウン機能	19
オービス警報	38
オールオンモード	65
オールリセット	73
おまかせ設定	64
おまかせ設定内容一覧	65
音量調整	19

か

カーロケ無線警報	53
各部の名称	7
過積載取締機ポイント警報	44
逆走お知らせ警報	50
急カーブポイント警報	47
警察活動無線警報	55
警察署エリア警報	45
警察ヘリテレ無線警報	56
警報キャンセルポイント登録 / 解除	28
県境ポイント警報	48
高速管理車両無線警報	57
高速道路交通警察隊エリア警報	45
交番エリア警報	45
故障かな? と思ったら	75
梱包内容	9

さ

事故ポイント警報	46
準天頂衛星「みちびき」	5
消防署エリア警報	51
消防ヘリテレ無線警報	56
消防無線警報	56
署活動無線警報	54
白バイ警戒エリア警報	44
新救急無線警報	56
信号無視取締機ポイント警報	44
スクールエリア警報	51
ステルス式取締り方法	70
ステルス波受信	36
セーフモード設定	32
走行エリア	23

た

待機画面の表示パターン	21
待機画面の表示内容	22
タクシー無線警報	57
ダブルオービス警報	40
駐車監視エリア警報	49
ディスプレイの明るさ	20
ディスプレイモード	74
データ更新	34 ~ 35
デジタル無線警報	54
取締特小無線警報	55
取締ポイント警報	42 ~ 43
取締り用連絡無線	52
取付け	10 ~ 15
トンネルポイント警報	47

は

バスメモリ	29
バトロールエリア警報	55
踏切ポイント警報	49
分岐合流ポイント警報	48
保証規定	79
保証書	裏面

ま

マニュアルモード	65
道の駅ポイント警報	46
ミュート	25
無線キャンセル登録 / 解除	29
無線の受信感度	67

や

ユーザー登録ポイント警報	38
ユーザーポイント登録 / 解除	24

ら

レーダーキャンセルポイント登録 / 解除	26
レーダー警報	36
レッカー無線警報	57
ロードセレクト設定	23, 33, 61
ロードセレクトアナウンス設定	31, 33, 61

わ

ワイド無線警報	54
---------	----